集計結果について

病床規模別集計

再入院に係る調査

- 平成 23 年度調査対象医療機関数及び分析データ数年次推移
- 年度別·再入院率
- 前回入院と今回入院の病名同異別・退院症例に対する再入院事由比率
- 前回入院と今回入院の病名同異別・再入院事由割合
- 計画的再入院における理由の内訳(退院症例に対する再入院症例数比率)
- 予期された再入院における理由の内訳(退院症例に対する再入院症例数比率)
- 予期せぬ再入院における理由の内訳(退院症例に対する再入院症例数比率)
- 計画的再入院における理由のうち「計画的な化学療法のため」「計画的な放射線療法のため」に該当した症例の MDC 別・退院症例に対する再入院比率
- 計画的再入院における理由のうち「計画的な化学療法のため」「計画的な放射線療法のため」に該当した症例の MDC 別・再入院割合
- 計画的再入院における理由のうち「計画的な化学療法のため」「計画的な放射線療法のため」に該当した疾患名別(上位15疾患)・退院症例に対する再入院比率
- 計画的再入院における理由のうち「計画的な化学療法のため」「計画的な放射線療法のため」に該当した疾患名別(上位15疾患)・再入院割合
- 計画的再入院における理由のうち「計画的な化学療法のため」「計画的な放射線療法のため」を除いた前回入院と今回入院の病名同異別・退院症例に対する再入院事由比率
- 予期せぬ再入院における理由のうち「新たな他疾患発症のため」に該当した 症例の MDC 別・退院症例に対する再入院比率
- 予期せぬ再入院における理由のうち「新たな他疾患発症のため」に該当した 症例の MDC 別・再入院割合
- 予期せぬ再入院における理由のうち「新たな他疾患発症のため」に該当した 疾患名別(上位15疾患)・退院症例に対する再入院比率
- 予期せぬ再入院における理由のうち「新たな他疾患発症のため」に該当した 疾患名別(上位15疾患)・再入院割合
- 前回再入院からの期間別・退院症例に対する再入院比率
- 前回再入院からの期間別・再入院割合
- 計画的再入院における理由のうち「計画的な化学療法のため」「計画的な放射線療法のため」の期間別・退院症例に対する再入院比率
- 計画的再入院における理由のうち「計画的な化学療法のため」「計画的な放射線療法のため」の期間別・再入院割合
- 計画的再入院における理由のうち「前回入院で術前検査等を行い、今回入院 で手術を行うため」と「前回入院以前に手術を行い、今回入院で計画的に術 後の手術・処置・検査を行うため」の期間別・退院症例に対する再入院比率

- 計画的再入院における理由のうち「前回入院で術前検査等を行い、今回入院 で手術を行うため」と「前回入院以前に手術を行い、今回入院で計画的に術 後の手術・処置・検査を行うため」の期間別・再入院割合
- 計画的再入院における理由のうち「前回入院で術前検査等を行い、今回入院で手術を行うため」と「前回入院以前に手術を行い、今回入院で計画的に術後の手術・処置・検査を行うため」に該当した症例の MDC 別・退院症例に対する再入院比率
- 計画的再入院における理由のうち「前回入院で術前検査等を行い、今回入院 で手術を行うため」と「前回入院以前に手術を行い、今回入院で計画的に術 後の手術・処置・検査を行うため」に該当した症例の MDC 別・再入院割合
- 計画的再入院における理由のうち「前回入院で術前検査等を行い、今回入院で手術を行うため」と「前回入院以前に手術を行い、今回入院で計画的に術後の手術・処置・検査を行うため」に該当した疾患名別(上位15疾患)・退院症例に対する再入院比率
- 計画的再入院における理由のうち「前回入院で術前検査等を行い、今回入院で手術を行うため」と「前回入院以前に手術を行い、今回入院で計画的に術後の手術・処置・検査を行うため」に該当した疾患名別(上位15疾患)・再入院割合
- 同一病名で「計画的な化学療法のため」「計画的な放射線療法のため」の再 入院回数別在院日数
- 1 患者あたりの再入院回数(退院症例数/実患者数)
- 今回入院直前の患者の居所

再転棟に係る調査

- 平成 23 年度調査対象医療機関数及び分析データ数
- 年度別・再転棟率
- 前回一般病棟と今回一般病棟の病名同異別・退院症例に対する再転棟事由比率
- 前回一般病棟と今回一般病棟の病名同異別・再転棟事由割合
- 計画的再転棟における理由の内訳(退院症例に対する再転棟数比率)
- 予期された再転棟における理由の内訳(退院症例に対する再転棟数比率)
- 予期せぬ再転棟における理由の内訳(退院症例に対する再転棟数比率)
- MDC 別・退院症例に対する再転棟比率
- MDC 別・再転棟割合
- 前回一般病棟から今回一般病棟への転棟期間別・退院症例に対する再転棟比率

図表1 平成23年度調査対象医療機関数及び分析データ数年次推移

再入院に係る調査

14 日来 日本日本日	平成23年度	再入的	再入院調査対象病院数(A)	数(A)	再入原	再入院調査回答病院数(数(B)	再入院	再入院調査回答病院率((B/A)
JED XXXX	対象病院数	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
平成15年度DPC参加病院	82	82	82	82	82	82	82	100.0%	100.0%	100.0%
平成16年度DPC参加病院	62	62	62	62	62	62	62	100.0%	100.0%	100.0%
平成18年度DPC参加病院	215	215	215	215	215	215	215	100.0%	100.0%	100.0%
平成20年度DPC参加病院	354	354	354	354	354	354	354	100.0%	100.0%	100.0%
平成21年度DPC参加病院	292	565	565	565	565	565	265	100.0%	100.0%	100.0%
平成22年度DPC参加病院	110	110	110	110	110	110	110	100.0%	100.0%	100.0%
平成23年度DPC参加病院	59	59	59	59	59	29	59	100.0%	100.0%	100.0%
平成18,19年度新規DPC準備病院	89	89	89	89	89	89	89	100.0%	100.0%	100.0%
平成20年度新規DPC準備病院	37	37	37	37	37	37	37	100.0%	100.0%	100.0%
平成21年度新規DPC準備病院	24	24	24	24	24	24	24	100.0%	100.0%	100.0%
平成22年度新規DPC準備病院	28		58	58		58	58		100.0%	100.0%
場等	1,634	1,576	1,634	1,634	1,576	1,634	1,634	100.0%	100.0%	100.0%

2.症例散と回答症例数	ALCO PERSONNEL PROPERTY AND ADDRESS OF THE PERSONNEL PROPERTY AND ADDR												
体配数	中成23年度 DDC a		退院症例数(C)		曲	再入院症例数(D)**1			回答症例数(E)			回答症例率(E/D)	_
H-36-25-26	対象病院数	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
平成15年度DPC参加病院	82	390,658	404,829	409,808	48,502	51,290	52,300	48,496	51,275	52,294	%66'66	99.97%	99.99%
平成16年度DPC参加病院	62	151,040	153,779	154,960	17,377	17,324	17,992	17,376	17,323	17,990	%66'66	%66'66	%66.66
平成18年度DPC参加病院	215	595,186	608,500	618,420	66,931	67,358	70,120	66,918	67,347	70,113	%86'66	99.98%	%66.66
平成20年度DPC参加病院	354	709,144	727,320	735,909	80,181	80,443	82,357	80,164	80,432	82,341	%86'66	%66'66	99.98%
平成21年度DPC参加病院	565	881,494	904,457	915,240	99,734	102,639	103,652	99,716	102,632	103,647	%86'66	%66'66	100.00%
平成22年度DPC参加病院	110	142,768	148,239	149,529	16,724	17,529	17,883	16,724	17,529	17,880	100.00%	100.00%	99.98%
平成23年度DPC参加病院	69	79,131	82,246	83,845	8,939	9,487	098'6	8,939	9,487	098'6	100.00%	100.00%	100.00%
平成18,19年度新規DPC準備病院	89	47,585	49,381	49,374	4,669	5,301	5,509	4,669	5,300	5,509	100.00%	%86'66	100.00%
平成20年度新規DPC準備病院	37	22,156	22,522	23,026	2,297	2,530	2,574	2,297	2,530	2,574	100.00%	100.00%	100.00%
平成21年度新規DPC準備病院	24	16,282	16,406	16,896	1,421	1,412	1,603	1,421	1,412	1,603	100.00%	100.00%	100.00%
平成22年度新規DPC準備病院	28		60,068	60,614		6,625	6,953		6,625	6,953		100.00%	100.00%
本線	1,634	3,035,444	3,177,747	3,217,621	346,775	361,938	370,803	346,720	361,892	370,764	%86'66	%66'66	99.99%

3.施胶類型別 再入院率

	平成23年度	12.8%	11.6%	11.3%	11.2%	11.3%	12.0%	11.8%	11.2%	11.2%	9.5%	11.5%	11.5%
再入院率(D/C)	平成22年度	12.7%	11.3%	11.1%	11.1%	11.3%	11.8%	11.5%	10.7%	11.2%	8.6%	11.0%	11.4%
	平成21年度	12.4%	11.5%	11.2%	11.3%	11.3%	11.7%	11.3%	%8'6	10.4%	8.7%		11.4%
平成23年度 装品器割割	応欧州王州 病院数	82	62	215	354	292	110	29	89	37	24	28	1,634
 本の米の中	JBRX增生	平成15年度DPC参加病院	平成16年度DPC参加病院	平成18年度DPC参加病院	平成20年度DPC参加病院	平成21年度DPC参加病院	平成22年度DPC参加病院	平成23年度DPC参加病院	平成18,19年度新規DPC準備病院	平成20年度新規DPC準備病院	平成21年度新規DPC準備病院	平成22年度新規DPC準備病院	148

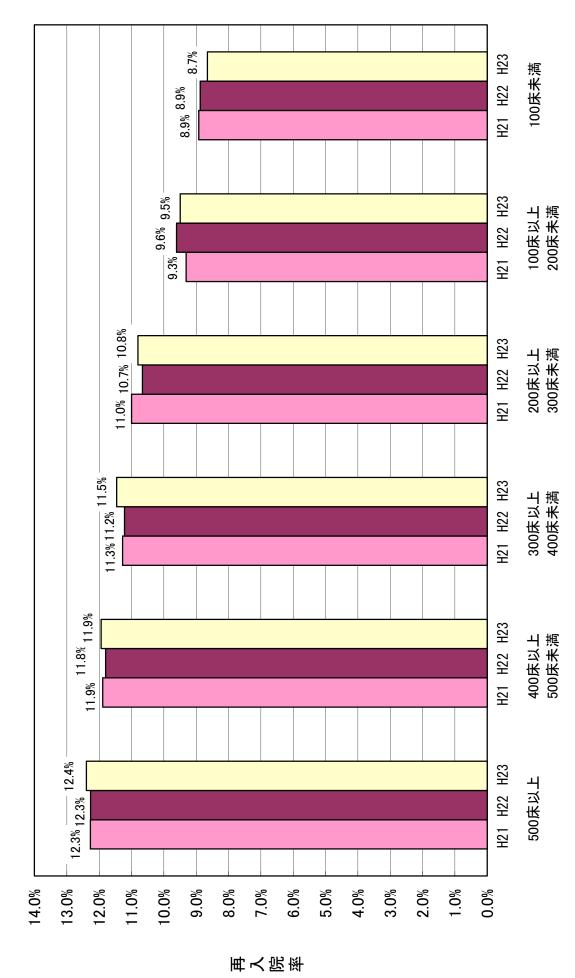
人所権	
何数と再、	
州教权 中	
机模型 公	
4.病床法	

企作工 指指	平成23年度 作序曲権別	T.	退院症例数(C,)		Ħ	再入院症例数(D'	(.	Ħ	再入院率(D'/C'	<u></u>
为外况领	分析対象病院数 ^{※2}	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
500床以上	266	1,167,628	1,195,597	1,211,427	143,273	146,659	150,143	12.3%	12.3%	12.4%
100床以上500床未満	151	437,557	454,177	457,728	52,012	53,586	54,650	11.9%	11.8%	11.9%
300床以上400床未満	250	542,991	557,271	566,842	61,227	62,514	64,949	%6'11	11.2%	11.5%
200床以上300床未満	296	448,699	458,405	465,636	49,339	48,882	50,302	11.0%	10.7%	10.8%
100床以上200床未満	319	280,249	290,705	290,791	26,087	27,930	27,604	%8''6	%9'6	9.5%
100床未滿	165	72,297	73,215	75,287	6,450	6,499	6,516	%6'8	8.9%	8.7%
1488	1,447	2,949,421	3,029,370	3,067,711	338,388	346,070	354,164	11.5%	11.4%	11.5%

在在田林	平成23年度 衛库相總別	77.	退院症例数(C,1)	_	曲	再入院症例数(D)	.`	Ħ	再入院率(D''/C'	.)
791A-55TX	病院数※2	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
500床以上	-	5,331	5,348	5,909	260	653	779	10.5%	12.2%	13.2%
400床以上500床未満	0	0	0	0	0	0	0	%0:0	%0:0	0.0%
300床以上400床未満	9	11,537	11,838	11,623	1,498	1,775	1,873	13.0%	15.0%	16.1%
200床以上300床未満	7	7,471	7,615	7,720	9/6	1,003	1,049	13.1%	13.2%	13.6%
100床以上200床未満	53	38,770	39,850	39,641	3,492	3,655	3,772	%0'6	9.2%	9.5%
100床未満	62	22,914	23,658	24,403	198'1	2,157	2,213	8.1%	9.1%	9.1%
総計	129	86,023	88,309	89,296	8,387	9,243	989'6	%2'6	10.5%	10.8%

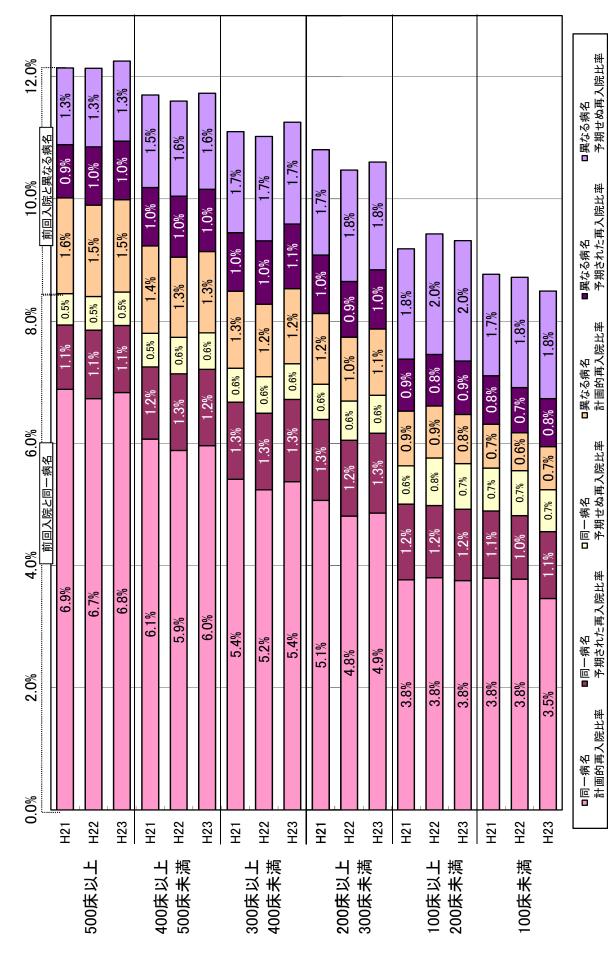
※2.病床規模別病院数は、3年度分のデータが全て揃っている医療機関を対象とした病院数である

図表2-① 年度別・再入院率

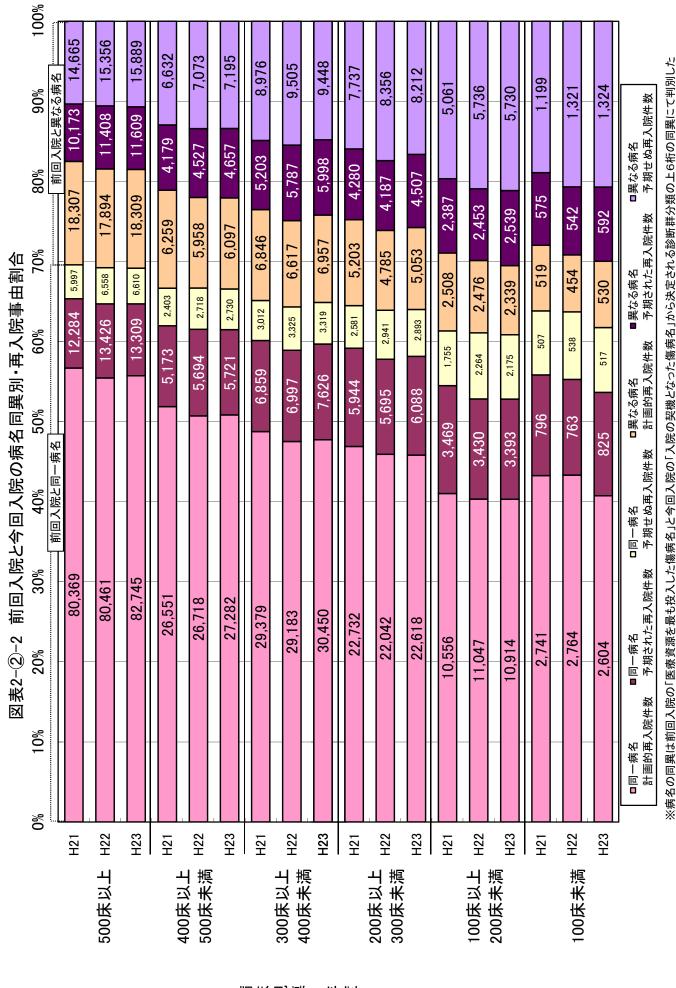


病床規模·年度

図表2-(2)-1 前回入院と今回入院の病名同異別・退院症例に対する再入院事由比率



※病名の同異は前回入院の「医療資源を最も投入した傷病名」と今回入院の「入院の契機となった傷病名」から決定される診断群分類の上6桁の同異にて判別した



病床規模•年度

H22、H23年, 施できなかったため 前回入院時、検査・手術を中止し H21年[計画的な放射線療法のため て帰宅したため 化学療法・放射線療法のため 計画的な化学療法のため 前回入院以前に手術を行い、今回入院で計 ■ 計画的手術・処置のため 前回入院で術前検査等を行い、今回入院で画的に術後の手術・処置・検査を行うため耳口、門口耳目:行き行うにの、口、門「 ■ 検査入院後手術のため 手術を行うため 計画的再入院における理由の内訳(退院症例に対する再入院症例数比率) 9.0% 8.0% 1.41% 23% 0.58%7.0% .28% ~ 0.53% 1.20% %0.9 0.64% .13% 1.33% %98 .21% 5.0% 4.31% %69. 4.62% 0.63% 0.46% 3.79% 4.0% .34% 0.95%%80 4.12% 3.35% 0.94% 3.70% 3.63% 3.0% 3.06% 3.10% 2.15%.13% 2.03% 2.02% %66 2.0% .95% 0.56% 0.51% 2 図表2-③ **%09**: 0.46% 0.42% .58% 0.40% 0.40% 1.19% 0.31% 1.0% Ö 0.28% .56% .53% 0.28% .25% 1.30% 1.09% 1.14% 1.08% 1.03% 0.80% 0.84% %68.0 0.87% 0.80% 0.78% 0.72% 0.79% 0.61% %82.0 0.0% 400床以上_{H22} 500床未満 H23 H23 H22 H23 300床未満 H22 H22 H23 H23 H21 500床以上 H22 H21 H21 100床未滿 H22 H21 H21 H21 400床未満 200床未満 200床以上 300床以上 100床以上

その他

前回入院時、予定された手術・検査等が実

その他

手術のための体調回復をまつた

めに一時帰宅したため

定期検査のため

400床未満

その他

3.0%

.5%

2.0%

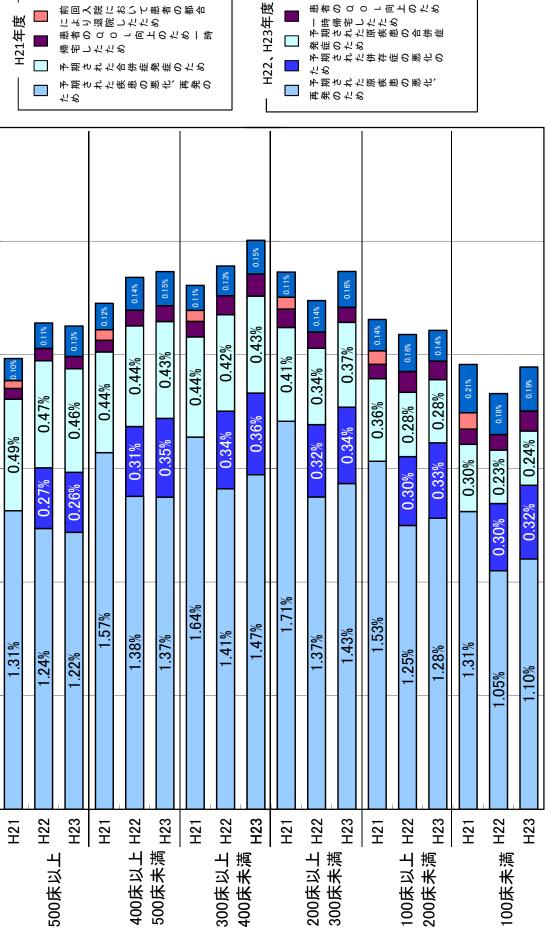
1.5%

1.0%

0.5%

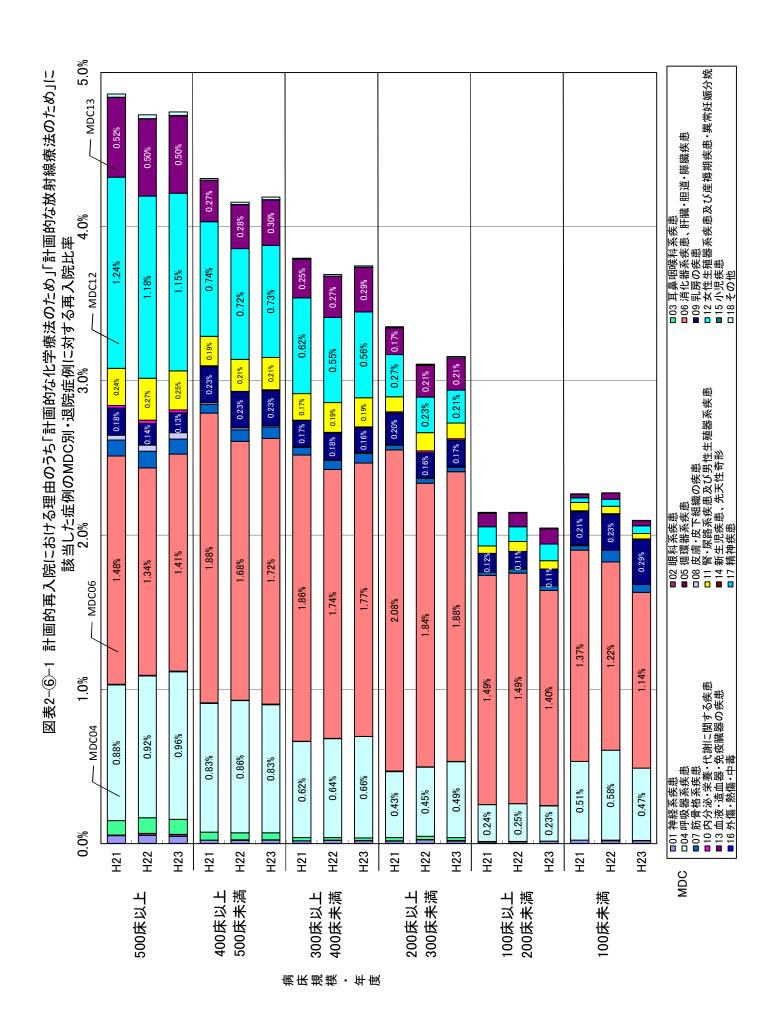
%O<u>'</u>O

図表2-④ 予期された再入院における理由の内訳(退院症例に対する再入院症例数比率)



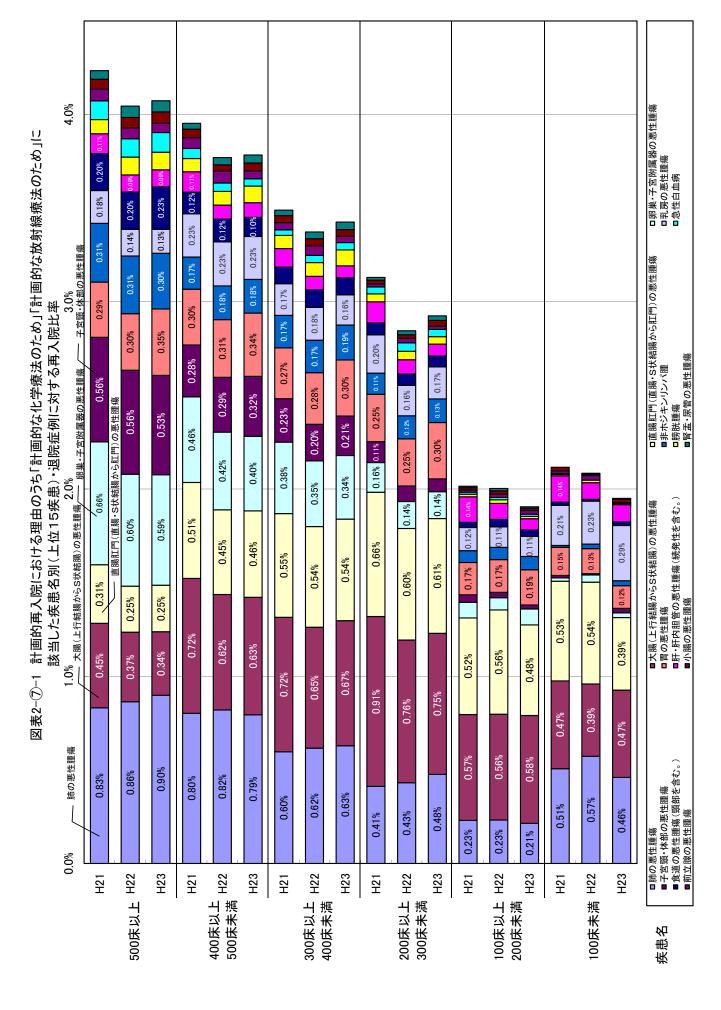
その他

その他 H22、H23年度 新たな他疾患発症のため H21年度 その色 予期せぬ原疾患の合併症発 他疾患発症のため 症のため 予期せぬ併存症の悪化のた 予期せぬ合併症発症のため 予期せぬ疾患の悪化、再発の 予期せぬ原疾患の悪化、再発 3.0% %60:0 図表2-⑤ 予期せぬ再入院における理由の内訳(退院症例に対する再入院症例数比率) 0.07% %90.0 0.07% %90.0 %90.0 0.07% 2.5% %90.0 0.06% 0.05% 0.05% %90.0 0.05% 0.05% 2.0% 0.02% 1.55% 1.57% .50% 0.03% 1.12% 1.45% 1.43% 1.39% 1.19% 1.34% 1.36% 1.42% 1.28% 1.34% 1.22% 1.13% 1.5% 0.90% 0.89% 0.82% 0.26% 0.22% 0.19% 1.0% 0.18% 0.21% 0.13% 0.24% 0.21% 0.24% 0.24% 0.22% 0.21% 0.26% 0.27% 0.26% 0.31% 0.28% 0.26%0.26% %9 0.5% 1.00% 0.81% 0.74% 0.73% 0.71% 0.70% 0.67% **%99**.0 0.65% 0.64% 0.61% 0.56% 0.57% 0.56% 0.56% 0.54% 0.55% 0.52% 0.0% 100床以上 200床未満 H22 300床以上 400床未滿 200床以上 300床未満 ^{H22} 500床以上 H22 H23 H23 H23 H23 H23 100床未満 H22 H23 H21 H21 H21 H21 H21 H21 400床以上_{H22} 500床未満



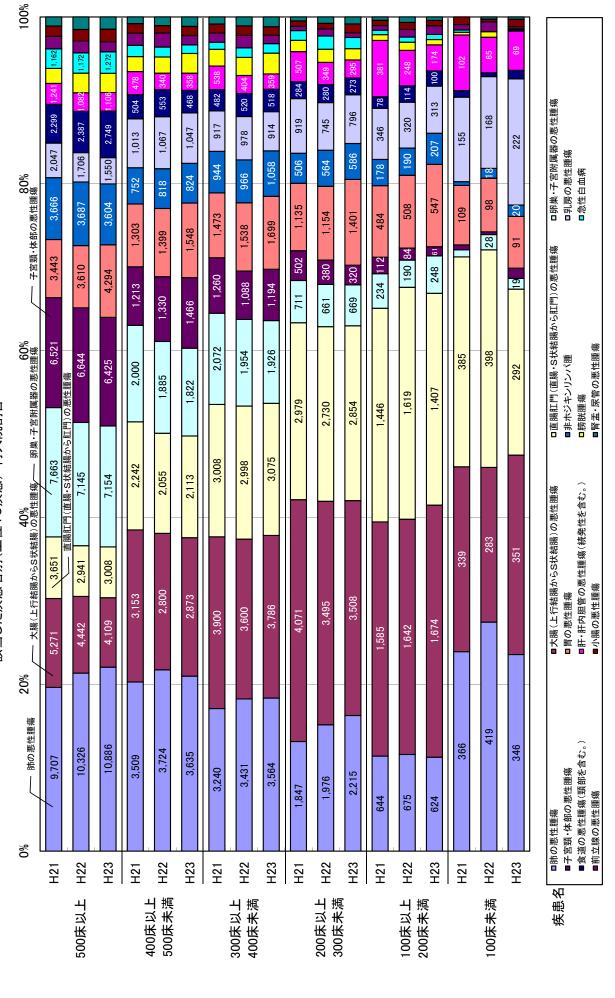
100% 図表2-⑥-2 計画的再入院における理由のうち「計画的な化学療法のため」「計画的な放射線療法のため」に 36 33 29 39 22 16 □03耳鼻咽喉科系疾患
■06消化器系疾患、肝臓・胆道・膵臓疾患
■09乳房の疾患
□12女性生殖器系疾患及び産褥期疾患・異常妊娠分娩 ■15小児疾患 259 245 292 27 37 1,175 1,372 1,293 1,354 1,484 1,634 940 965 6,026 5.979 6,085 275 346 309 MDC13 1,227 1.00 155 1,057 185 168 157 222 3,362 3.252 3,072 3,153 3,265 435 470 346 3,320 539 80% 45 919 962 745 39 13,954 14,121 14,488 1,072 837 939 961 915 1,013 1,067 1,047 345 337 3,067 3,244 %09 1,550 □08皮膚·皮下組織の疾患 □11腎·尿路系疾患及び男性生殖器系疾患 ■14新生児疾患、先天性奇形 □17精神疾患 2,047 1,706 1,196 990 893 ,288 該当した症例のMDC別・再入院割合 858 8,753 4,341 4,163 4,057 8,427 9,341 8.220 10,047 7,619 7,886 10,080 9,723 ■02眼科系疾患 ■05循環器系疾患 17,053 16,062 17,291 MDC06 20% ■01神経系疾患 ■04呼吸器系疾患 ■07筋骨格系疾患 ■10内分泌・栄養・代謝に関する疾患 ■13血液・造血器・免疫臓器の疾患 ■16外傷・熱傷・中毒 11,582 11,000 MDC04 427 10,264 3,891 3,803 370 3,650 352 3,720 3,580 3,377 2,289 2,052 1,920 665 699 714 % H22 H22 H23 H23 H22 H22 H23 H22 H23 H21 H22 H21 H21 H21 H21 H21 MDC 500床未満 400床未満 300床未満 200床未満 100乐未避 500床以上 400床以上 300床以上 200床以上 100床以上 病床規模·年度

12

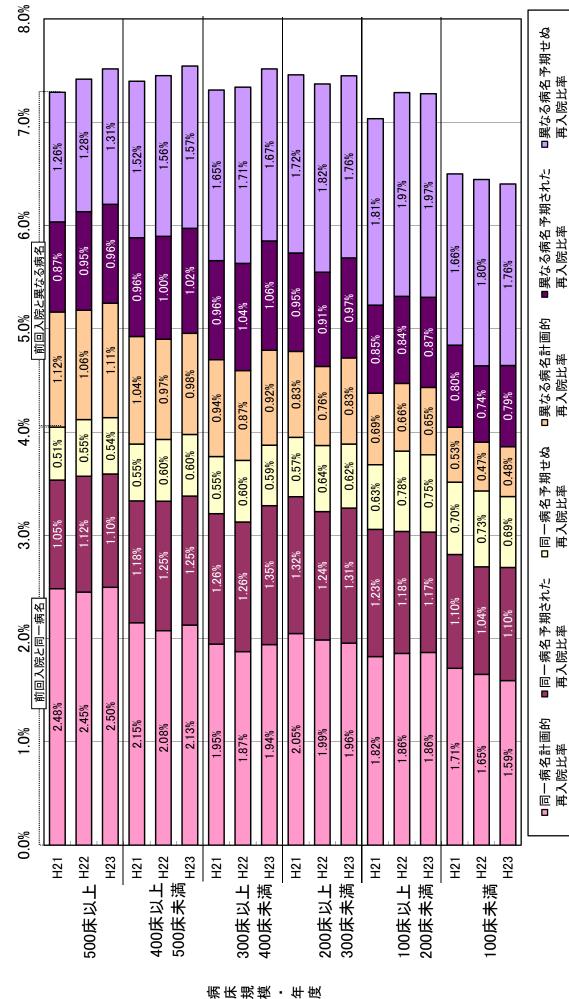


病床規模·年度

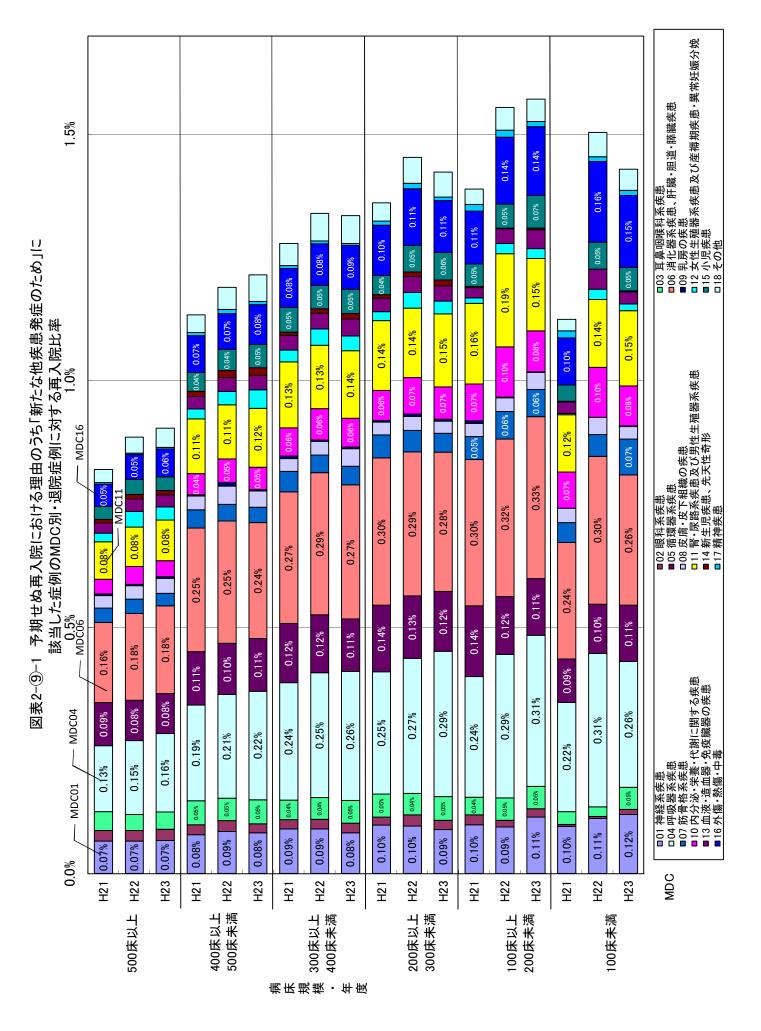
図表2- \widehat{O} -2 計画的再入院における理由のうち「計画的な化学療法のため」「計画的な放射線療法のため」に 該当した疾患名別(上位15疾患)・再入院割合



図表2-⑧ 計画的再入院における理由のうち「計画的な化学療法のため」「計画的な放射線療法のため」を除いた 前回入院と今回入院の病名同異別・退院症例に対する再入院事由比率

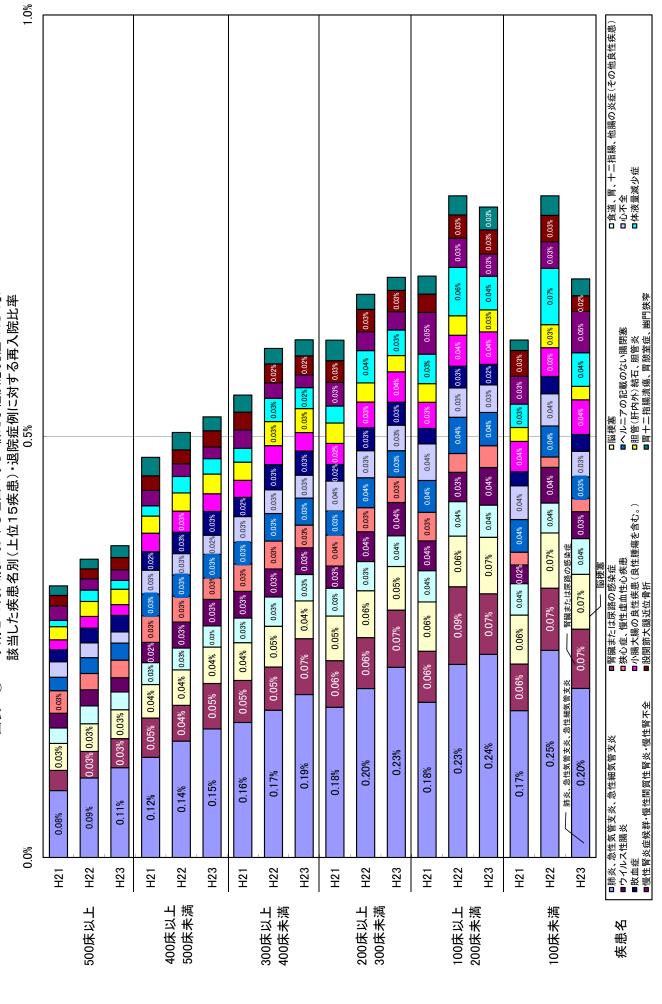


※病名の同異は前回入院の「医療資源を最も投入した傷病名」と今回入院の「入院の契機となった傷病名」から決定される診断群分類の上6桁の同異にて判別した



MDC1 □03耳鼻咽喉科系疾患 ■06消化器系疾患、肝臓・胆道・膵臓疾患 ■09乳房の疾患 □12女性生殖器系疾患及び産褥期疾患・異常妊娠分娩 □15小児疾患 83 121 90 109 130 161 185 178 19 145 %09 回08友膚·皮下組織の疾患 □11腎·尿路系疾患及び男性生殖器系疾患 ■14新生児疾患、先天性奇形 □17精神疾患 該当した症例のMDC別・再入院割合 1,340 2,155 1.097 1.316 1,447 1,126 1,607 2,107 1,546 1.076 1,338 ■02眼科系疾患 ■05循環器系疾患 1,025 MDC04 1,567 1,924 ■01神経系疾患 □04呼吸器系疾患 ■07筋骨格系疾患 ■10内分泌・栄養・代謝に関する疾患 ■13血液・造血器・免疫臓器の疾患 ■16外傷・熱傷・中毒 1,791 1,007 1,372 1,295 1,412 1,485 1,1 1,256 20% 50 132 % 400床以上 500床未満 H22 H23 H23 H22 H23 200床以上 H22 H23 H23 H22 H23 MDC 100床以上 H22 H21 H21 H21 H21 H21 H21 500床以上 300床以上 100床未避 300床未満 400床未満 200床未満 病床規模・年度

図表2-(9-2 予期せぬ再入院における理由のうち「新たな他疾患発症のため」に



図表2-⑩-1 予期せぬ再入院における理由のうち「新たな他疾患発症のため」に

病床規模·年度

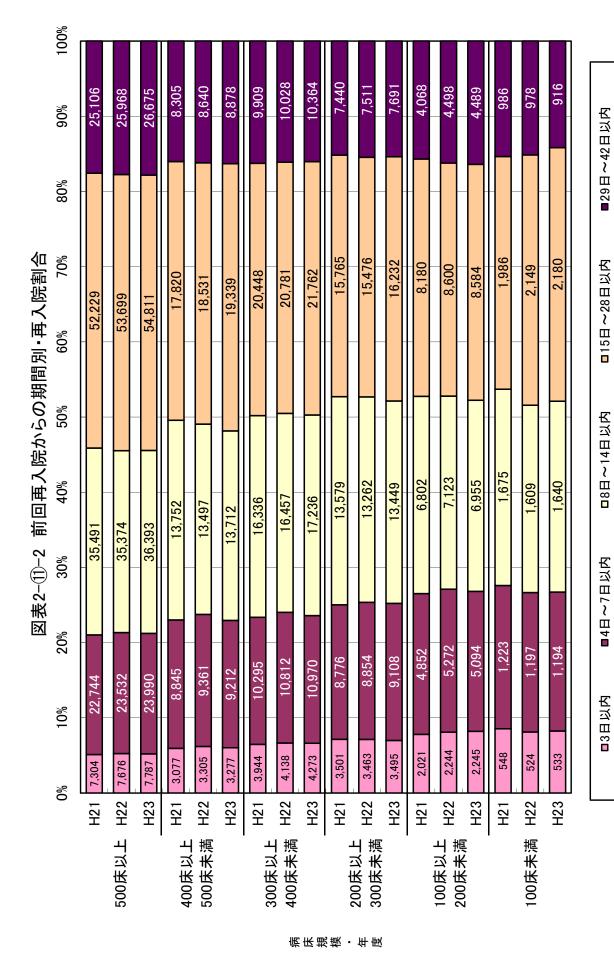
ロ食道、胃、十二指腸、他腸の炎症(その他良性疾患) ロ心不全 ロ体液量減少症 9/ 80% 食道、胃、十二指腸、他腸の炎症(その他良性疾患) 予期せぬ再入院における理由のうち「新たな他疾患発症のため」に ロ脳梗塞 ■ヘルニアの記載のない,腸閉塞 ロ胆管(肝内外)結石、胆管炎 ■胃十二指腸潰瘍、胃憩室症、幽門狭窄 ウイルス性腸炎 該当した疾患名別(上位15疾患)・再入院割合 Ξ ■腎臓または尿路の感染症 □狭心症・慢性虚血性心疾患 ■小腸大腸の良性疾患(良性腫瘍を含む。) ■股関節大腿近位骨折 腎臓または尿路の感染症 | 脳梗塞 図表2-⑪-2 20% 肺炎、急性気管支炎、急性細気管支炎 ■肺炎、急性気管支炎、急性細気管支炎■ウイルス性腸炎■敗血症■慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全 1,051 1,096 1,291 1,127 % H23 H23 H23 H23 H21 H22 H23 H21 H22 H21 H22 H21 H22 H21 H22 H21 H22 H23 400床以上 500床未満「 疾患名 200床以上 300床未満 300床以上 400床未満 500床以上 100床以上 200床未満 100床未満

病床規模·年度

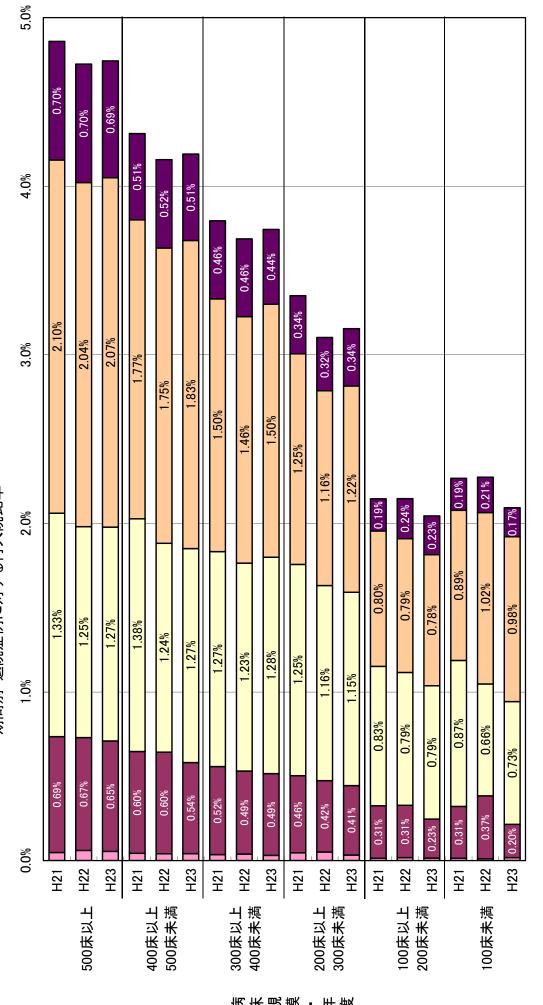
12.0% 2.20% 2.17% 1.94% 1.90% 1.90% 1.83% 図表2-①-1 前回再入院からの期間別・退院症例に対する再入院比率 .82% %08[.]1 **%99**' 10.0% 1.65% 1.64% 1.55% 1.54% 1.45% 36% 1.34% 1.22% 8.0% 4.52% 4.47% 4.07% 4.49% 4.08% 4.22% 3.84% 3.77% 3.51% 3.73% 3.49% 3.38% 2.96% 2.95% 2.92% 2.75% 2.94% %0:9 2.90% 3.14% 2.97% 3.00% 3.03% 3.04% 3.01% 2.95% 2.89% 3.00% 2.89% 3.04% 2.96% 4.0% 2.45% 2.39% 2.43% 2.32% 2.20% 2.18% 2.0% 1.59% 0.74% 0.71% 0.77% 0.72% 0.73% 0.72% 0.75% 0.78% 0.76% 0.75% 0.72% 0.77% 0.76% 0.73% 0.64% 0.70% 0.64% %0:0 H22 H21 H21 H21 H21 H22 H22 H22 H22 H21 H22 300床以上 400床未満 100床以上 200床未満 500床以上 200床以上 300床未満 500床未満 100床未満 400床以上

■29日~42日以内比率 ■15日~28日以内比率 □8日~14日以内比率 ■4日~7日以内比率 ■3日以内比率

病床規模·年度



図表2-①-1 計画的再入院における理由のうち「計画的な化学療法のため」「計画的な放射線療法のため」の 期間別・退院症例に対する再入院比率



■29日~42日以内比率

■15日~28日以内比率

08日~14日以内比率

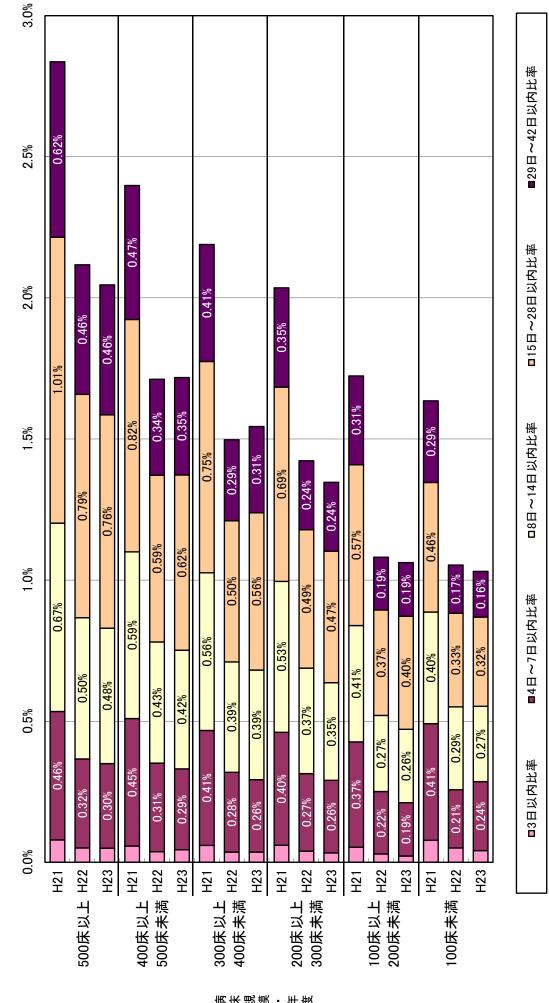
■4日~7日以内比率

-3日以内比率

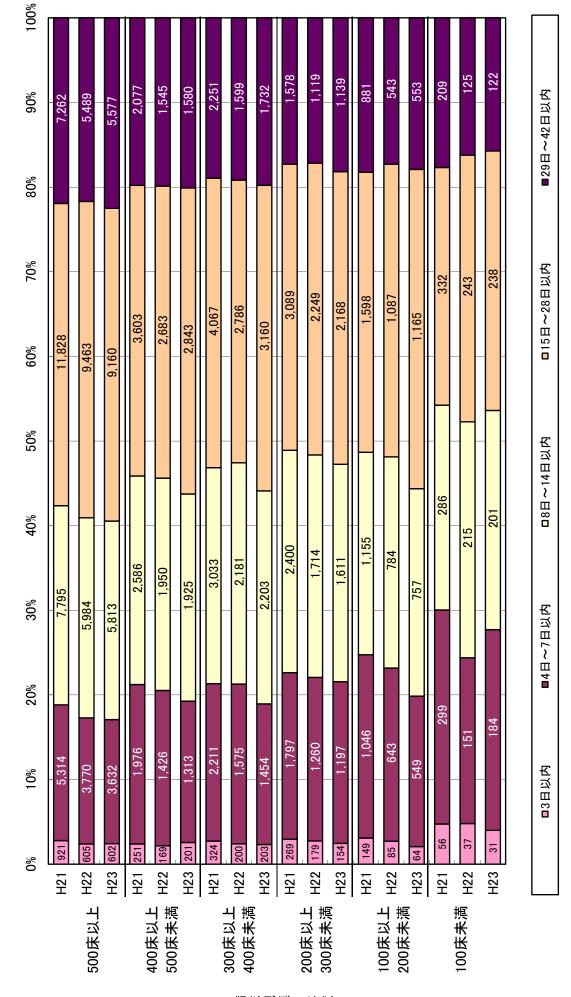
100% 129 137 1,449 537 154 1,547 1,583 2,516 2,239 2,515 069 2,349 2,575 899 2,381 8,212 8,404 8,393 図表2-①-2 計画的再入院における理由のうち「計画的な化学療法のため」「計画的な放射線療法のため」の ■29日~42日以内 %06 80% 644 5,604 5,296 2,309 5,696 2,259 ■15日~28日以内 %0/ 8,505 8,141 8,146 744 38 7,956 8,362 24,400 24,462 25,103 %09 08日~14日以内 20% 40% 2,318 5,620 5,304 2,290 626 5,338 2,299 期間別·再入院割合 6,921 898'9 7,276 486 6,041 5,624 ■4日~7日以内 30% 15,474 5,808 14,951 15,368 548 20% ■3日以内 10% 8,008 .943 2.740 2,054 7.926 273 2,835 2,745 ,922 2,750 222 674 % H23 H23 H23 H23 H22 H21 H22 H22 H21 H22 H23 H22 H23 500床以上 H22 H21 H21 H21 H21 300床以上 400床未満 200床以上 300床未満 500床未満 100床未満 100床以上 200床未満 400床以上

23 病床規模・年度

図表2-(3-1 計画的再入院における理由のうち「前回入院で術前検査等を行い、今回入院で手術を行うため」と 「前回入院以前に手術を行い、今回入院で計画的に術後の手術・処置・検査を行うため」の 期間別・退院症例に対する再入院比率



図表2-(3)-2 計画的再入院における理由のうち「前回入院で術前検査等を行い、今回入院で手術を行うため」と 「前回入院以前に手術を行い、今回入院で計画的に術後の手術・処置・検査を行うため」の 期間別·再入院割合



3.0% □03 耳鼻咽喉科系疾患 ■06 消化器系疾患、肝臓・胆道・膵臓疾患 ■09 乳房の疾患 ■12 女性生殖器系疾患及び産褥期疾患・異常妊娠分娩 ■15 小児疾患 0.13% 2.5% -- MDC11 0.25% 0.09% 「前回入院以前に手術を行い、今回入院で計画的に術後の手術・処置・検査を行うため」に MDC07 0.26% 0.25% 0.10% %60.0 0.25% 0.17% 0.16% 0.18% 0.17% ■02 眼科系疾患 ■05 循環器系疾患 □108 戊膚・皮下組織の疾患 □11 腎・院路系疾患及び男性生殖器系疾患 ■14 新生児疾患、先天性奇形 0.21% 0.20% 0.19% 0.75% 該当した症例のMDC別・退院症例に対する再入院比率 0.16% 0.19% 0.15% 1.5% 0.17% 0.73% 0.16% 0.11% 0.12% 0.15% 0.21% 0.10% 0.41% %60.0 0.56% 0.58% 0.20% 0.58% %69.0 0.15% 0.20% MDC05 0.14% 0.52% 0.52% 1.0% 0.44% 0.55% 0.11% 0.12% 0.37% 0.42% 0.28% 0.44% 0.50% 0.40% 0.27% 0.59% 0.51% 0.32% 0.35% 0.50% 0.57% 0.42% ■01 神経系疾患 ■004 呼吸器系疾患 ■07 筋骨格系疾患 ■10 内分泌・栄養・代謝に関する疾患 ■13 血液・造血器・免疫臓器の疾患 ■16 外傷・熱傷・中毒 0.20% 0.17% 0.40% 0.17% 0.48% 0.5%0.52% 0.36% 0.47% 0.38% 0.45% 0.37% 0.26% MDC02 0.26% 0.14% 0.12% 0.16% 0.34% 0.15% 0.34% 0.08% 0.26% 0.11% 0.11% 0.11% 0.25% %60.0 0.17% 0.15% 0.08% 0.14% 0.16% 0.15% 0.13% 0.11% 0.11% %0.0 H22 H23 500床以上 H22 H23 H22 H23 H22 H23 H22 H23 H21 H22 H23 H21 H21 H21 H21 H21 400床以上 500床未満 300床以上 200床以上 100床以上 200床未満 MDC 300床未避 400床未避

図表2-(4)-1 計画的再入院における理由のうち「前回入院で術前検査等を行い、今回入院で手術を行うため」と

病床類模·年度

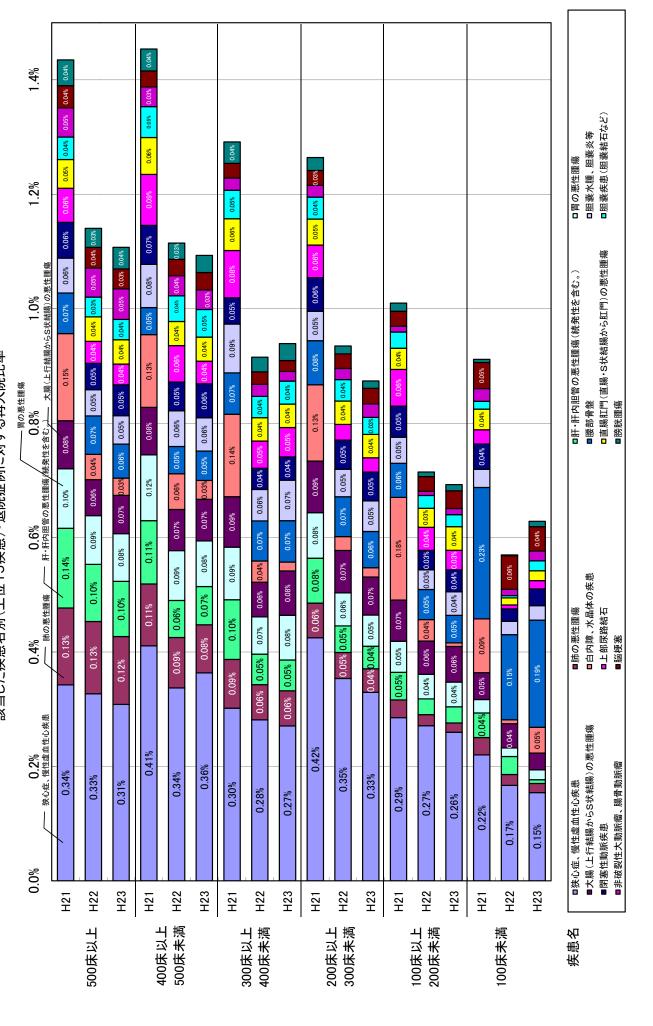
100% ロ03耳鼻咽喉科系疾患 ■06消化器系疾患、肝臓・胆道・膵臓疾患 ■09乳房の疾患 ■12女性生殖器系疾患及び産褥期疾患・異常妊娠分娩 ■15小児疾患 222 269 124 20 272 123 238 390 391 1,098 1.136 26 44 1,467 247 442 446 271 MDC11 455 816 707 922 816 759 2,080 2,042 1,337 2,885 80% 331 643 672 354 505 532 204 870 MDC07 202 598 1,091 2,265 1.129 298 684 2,401 前回入院以前に手術を行い、今回入院で計画的に術後の手術・処置・検査を行うため」に 1,162 2,883 2,372 %09 2.346 1,940 1,862 1,020 2,582 936 1,235 6.744 666'9 ■05循環器系疾患 □08皮膚·皮下組織の疾患 □11腎·尿路系疾患及び男性生殖器系疾患 ■14新生児疾患、先天性奇形 □17精神疾患 8,774 145 128 2,463 MDC06 3,720 2,839 266 該当した症例のMDC別・再入院割合 ■02眼科系疾患 192 1,107 194 MDC05 6,419 6,136 2,189 2,542 6,101 2,562 2,402 261 2,148 2,102 2,277 966 2,137 992 2,124 8 20% 126 2,035 19 ■10内分泌・栄養・代謝に関する疾患 ■13血液・造血器・免疫臓器の疾患 ■16外傷・熱傷・中毒 29 17 38 1,885 649 765 1,773 618 360 488 MDC02 9 488 401 694 67 1,044 502 □04呼吸器系疾患 ■07筋骨格系疾患 2,994 544 423 283 238 64 ■01神経系疾患 117 113 619 923 740 Ξ 367 262 751 95 32 188 68 103 206 1,278 1,340 1,506 313 368 174 338 325 342 298 178 414 337 306 % H22 H23 H22 H23 H22 H23 H22 H23 H22 H23 H22 H23 H21 H21 H21 H21 H21 H21 300床以上 400床未満 200床以上 300床未満 100床未満 500床未満 100床以上 MDC 500床以上 400床以上 200床未満

計画的再入院における理由のうち「前回入院で術前検査等を行い、今回入院で手術を行うため」と

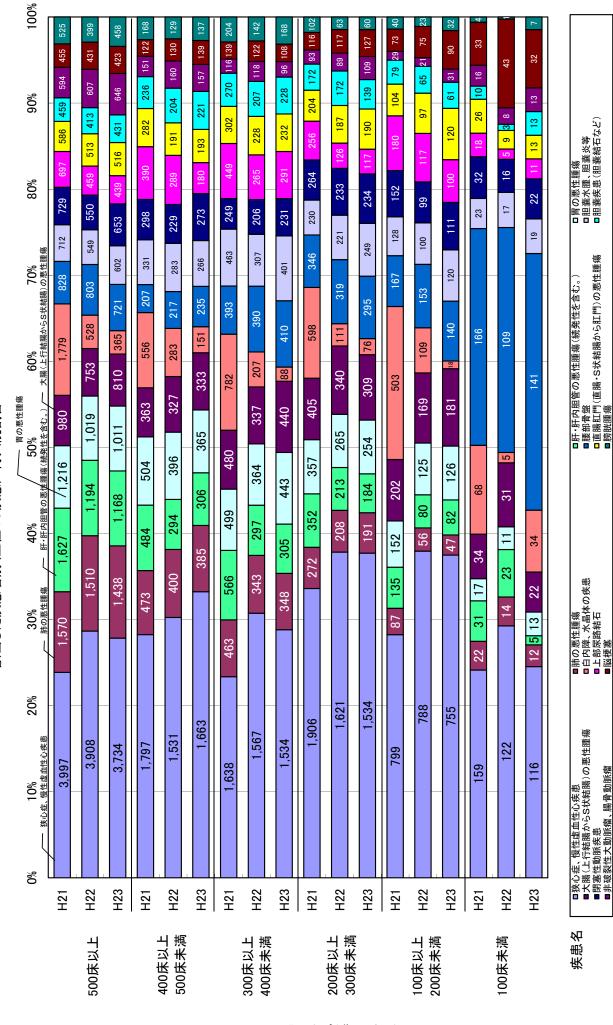
図表2-(4)-2

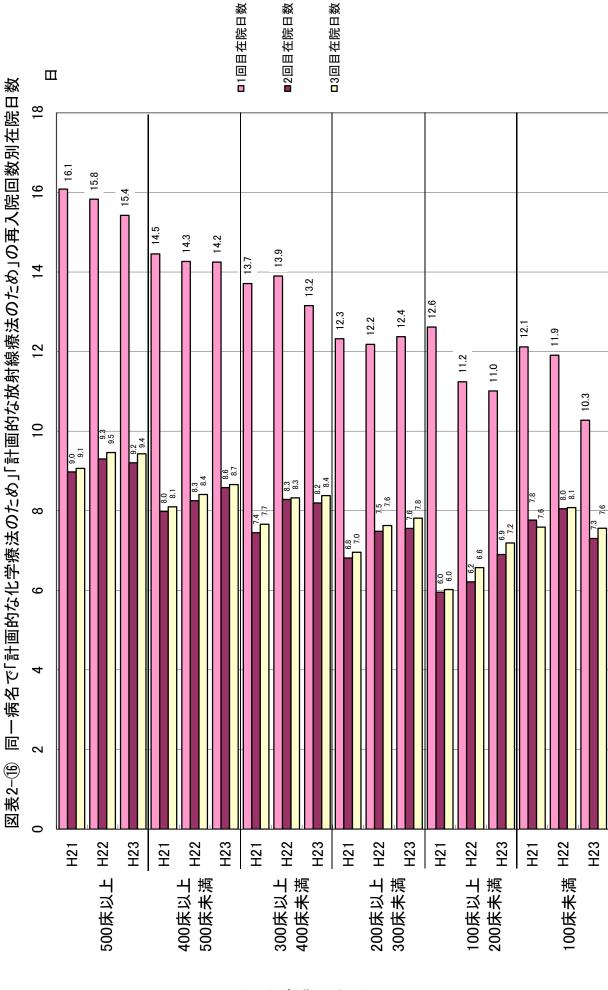
病床規模·年來

図表2-⑩-1 計画的再入院における理由のうち「前回入院で術前検査等を行い、今回入院で手術を行うため」と 「前回入院以前に手術を行い、今回入院で計画的に術後の手術・処置・検査を行うため」に 該当した疾患名別(上位15疾患)・退院症例に対する再入院比率

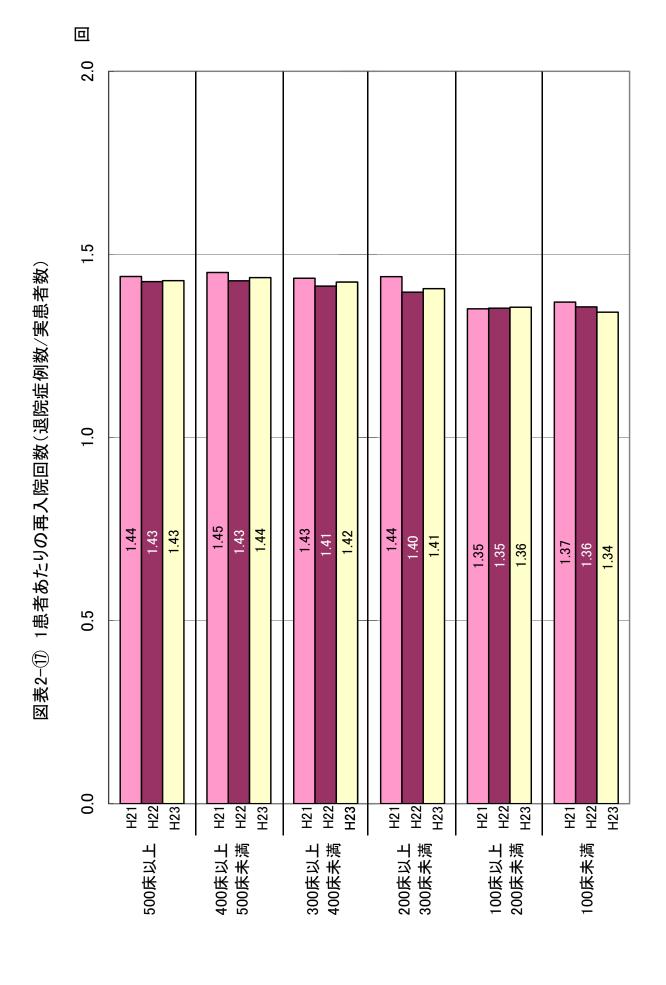


計画的再入院における理由のうち「前回入院で術前検査等を行い、今回入院で手術を行うため」と 「前回入院以前に手術を行い、今回入院で計画的に術後の手術・処置・検査を行うため」に 該当した疾患名別(上位15疾患)・再入院割合 図表2-(15)-2

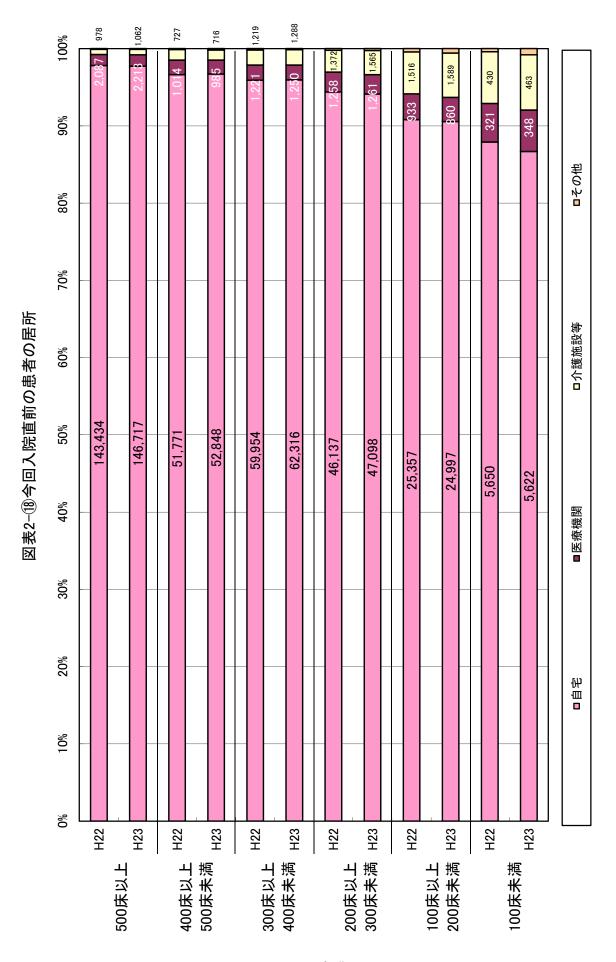




※1回目入院は1回目再入院が「化学療法・放射線療法あり」の前回入院データのため、再入院理由のデータがなく、様式1から化学療法有無を判別し掲載した ※同一病名の有無は前回入院の「医療資源を最も投入した傷病名」と今回入院の「入院の契機となった傷病名」から決定される診断群分類の上6桁の同異にて判別した



病床規模·年度



病床規模·年度

図表の	平成23年度調査対象医療機関数及び分析データ数	副杳対象医癌	機関数及び	ンボデーク数				
再転棟に係る調査								
		平成23年	· · · 平成23年度調査データ					
1.調查対象病院数と回答病院数		_						
大きん・米五年二	再転換	再転棟調査対象病 [8	完数(A)	再転相	再転棟調査回答病院数(B)	完数(B)	再転棟	再転棟調査回答病院率
加取規定	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成21年度	平成22年度
平成15年度DPC参加病院	23		25		30	25	100.0%	100.0%
平成16年度DPC参加病院	16	16	17	16	16	11	100:0%	100.0%
平成18年度DPC参加病院	99	28	71	99	28	71	100:0%	100.0%
平成20年度DPC参加病院	136	138	139	136	138	139	100.0%	100.0%
平成21年度DPC参加病院	219	227	243	219	227	243	100.0%	100.0%
平成22年度DPC参加病院	20	54	29	20	54	69	100:0%	100.0%
平成23年度DPC参加病院	18	27	27	18	27	72	100:0%	100.0%
平成18,19年度新規DPC準備病院	39	35	30	39	32	08	100.0%	100.0%
平成20年度新規DPC準備病院	21	20	20	21	20	20	100.0%	100.0%
平成21年度新規DPC準備病院	13	13	10	13	13	10	100.0%	100.0%
平成22年度新規DPC準備病院		29	27		29	27		100.0%
世 線	F 601	647	899	109	647	899	100.0%	100.0%

2. 症例数と回答症例数												
t 在 呈 2 米百 开 J	77	退院症例数(C)		量	再転棟症例数(D)**1	1	回答症例数(E))		回答率(E/D)	
//EnX XR \	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
平成15年度DPC参加病院	390,658	404,829	409,808	32	69	43	34	64	43	97.1%	98.5%	100.0%
平成16年度DPC参加病院	151,040	153,779	154,960	99	9	99	99	65	99	100.0%	100.0%	100.0%
平成18年度DPC参加病院	595,186	608,500	618,420	277	230	233	277	230	233	100.0%	100.0%	100.0%
平成20年度DPC参加病院	709,144	727,320	735,909	869	634	929	598	634	929	100.0%	100.0%	100.0%
平成21年度DPC参加病院	881,494	904,457	915,240	711	687	176	704	687	277	%0.66	100.0%	%6.66
平成22年度DPC参加病院	142,768	148,239	149,529	130	154	203	130	154	202	100.0%	100.0%	89.66
平成23年度DPC参加病院	79,131	82,246	83,845	82	126	110	82	126	110	100.0%	100.0%	100.0%
平成18,19年度新規DPC準備病院	47,585	49,381	49,374	117	133	123	117	133	123	100.0%	100.0%	100.0%
平成20年度新規DPC準備病院	22,156	22,522	23,026	06	81	66	06	81	66	100.0%	100.0%	100.0%
平成21年度新規DPC準備病院	16,282	16,406	16,896	38	31	27	35	31	72	100.0%	100.0%	100.0%
平成22年度新規DPC準備病院		890'09	60,614		137	144		137	144		100.0%	100.0%
+1988	3,035,444	3,177,747	3,217,621	2,141	2,343	2,480	2,133	2,342	2,478	%9.66	100.0%	%6.66

	144-	再転棟率(D/C	~
11.11.11.11.11.11.11.11.11.11.11.11.11.	平成21年度	平成22年度	平成23年度
半及15年度DPC参加海亮	0.01%	0.02%	0.01%
平成16年度DPC参加病院	0.04%	0.04%	%10'0
平成18年度DPC参加病院	0.05%	0.04%	%10'0
平成20年度DPC参加病院	%80'0	%60'0	%60'0
平成21年度DPC参加病院	%80'0	%80'0	%80'0
平成22年度DPC参加病院	0.09%	0.10%	0.14%
平成23年度DPC参加病院	0.10%	0.15%	0.13%
平成18,19年度新規DPC準備病院	0.25%	0.27%	0.25%
平成20年度新規DPC準備病院	0.41%	98:0	0.43%
平成21年度新規DPC準備病院	0.21%	0.19%	0.16%
平成22年度新規DPC準備病院		0.23%	0.24%
一世線	0.07%	0.07%	0.08%

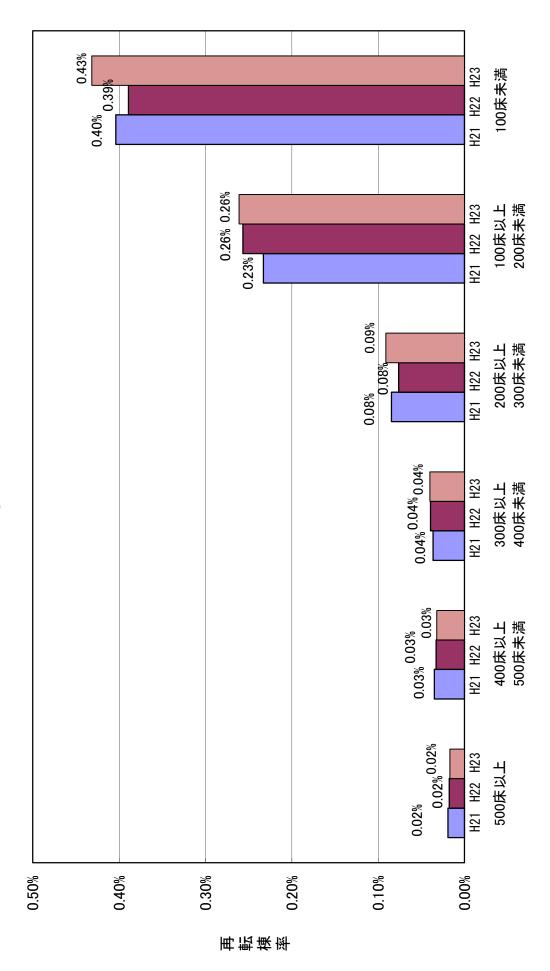
※1.再転棟症倒数は7月~10月の様式1の子棒式1レコードが作成されている症例のうち、1 入院内で一般療嫌からその也の瘡棄へ転換した3に一般療練へ再転練した場合の再転練製である

4.病床規模別 再転棟率

DPC参加病院									
中田 中	分析対象	象退院症例数(((C') ^{%2}	分析 於	分析対象再転棟症例	:例数(D')	世	再転棟率(D'/C')	.)
ķ	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
500床以上	1,167,628	1,195,597	1,211,427	223	212	205	%70'0	0.02%	0.02%
400床以上500床未満	437,557	454,177	457,728	153	149	147	%E0'0	%80'0	0.03%
300床以上400床未満	542,991	557,271	566,842	198	219	227	0.04%	0.04%	0.04%
200床以上300床未満	448,699	458,405	465,636	088	320	424	%80'0	%80'0	%60'0
100床以上200床未満	280,249	290,705	290,791	623	746	759	0.23%	0.26%	0.26%
100床未満	72,297	73,215	75,287	792	285	325	0.40%	%68'0	0.43%
総計	+ 2,949,421	3,029,370	3,067,711	1,899	1,961	2,087	%90'0	%90'0	0.07%

DPC準備病院									
计	劑	退院症例数(C") ^{%2}	% 2	岬	再転棟症例数(D	(年 	再転棟率(D"/C"	€
741个人511天	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
500床以上	5,331	5,348	5,909	0	0	0	%00'0	%00'0	%00'0
400床以上500床未満	0	0	0	0	0	0	%00'0	%00'0	%00'0
300床以上400床未満	11,537	11,838	11,623	9	2	2	0.05%	0.04%	0.04%
200床以上300床未満	7,471	7,615	7,720	7	9	9	%60'0	%80:0	%80'0
100床以上200床未満	38,770	39,850	39,641	111	117	104	0.29%	0.29%	0.26%
100床未満	22.914	23,658	24,403	118	117	134	0.51%	0.49%	0.55%
#\$\frac{\psi_2}{2}	F 86,023	88,309	89,296	242	245	249	0.28%	0.28%	0.28%

※2症例数は、3年度分のデータが全て揃っている医療機関を対象とした症例数である



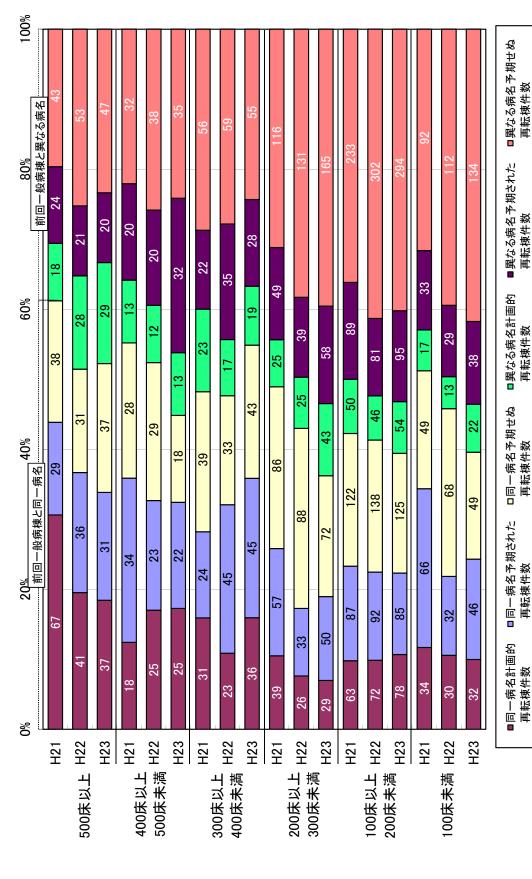
病床規模·年度

前回一般病棟と異なる病名 0.40% 図表4-(2)-1 前回一般病棟と今回一般病棟の病名同異別・退院症例に対する再転棟事由比率 0.127% 0.153% 0.30% 前回一般病棟と同一病名 0.20% %890.0 0.065% 0.033% 0.093% 0.019% 0.10% 0.091% 0.047% 0.043% 0.044% 0.061% 0.044% 0.029% 0.032% 0.019% 0.019% 0.041% 0.043% 0.027% 0.00% H22 H22 H23 H22 H22 H22 H22 H21 H21 H23 H21 H21 H21 H21 400床以上 500床未満 200床以上 100床以上 500床以上 300床以上 400床未満 300床未満 100床未満 200床未満

■異なる病名予期せぬ 再転棟比率 ■異なる病名 予期された 再転棟比率 ■異なる病名計画的 再転棟比率 ロ同一病名予期せぬ 再転棟比率 □同一病名予期された 再転棟比率 ■同一病名計画的 再転棟比率

※病名の同異は前回一般病棟子様式1の「医療資源を最も投入した傷病名」と今回一般病棟子様式1の「入院の契機となった傷病名」から決定される診断群分類の上6桁の同異にて判別した

図表4-(2)-2 前回一般病棟と今回一般病棟の病名同異別・再転棟事由割合



※病名の同異は前回一般病棟子様式1の「医療資源を最も投入した傷病名」と今回一般病棟子様式1の「入院の契機となった傷病名」から決定される診断群分類の上6桁の同異にて判別した

再転棟件数

再転棟件数

手術のための体調回復をまつた ためれた手術・検査等を中止して一時転棟したれた手術・検査等を中止して一時転棟した前回Dp G 算定病棟での入院時、予定さその他 めに一時転棟したため H22、H23年度 して転棟したためでの入院時、検査・手術を中止での入院時、検査・手術を中止前回様式1対象となる一般病棟定期検査のため H21年度 計画的放射線療法のため 化学療法・放射線療法のため 計画的化学療法のため 計画的手術・処置・検査のため ■ 計画的手術・処置のため 院後手術のため検査で様式 1対象となる一般病棟へ入 術前検査等でDP C算定病棟へ入院後手 術のため 0.08% 図表4-③ 計画的再転棟における理由の内訳(退院症例に対する再転棟数比率) 0.016% 90.0 0.005% %600.0 0.04% 0.011% 003% 0.037% 0.049% 0.004% 0.037% 0.02% 0.034% 0.028% 0.020% 0.004% 0.011% 0.014% %600.0 0.007% 0.005% %900'0 0.004% 0.005% 0.005% 0.005% 0.005% .003% 0.005% 0.004% 0.00% 300床以上 H22 400床未満 200床未滿 H23 H22 H23 H23 500床以上 H22 H21 200床以上_{H22} H21 100床以上 H22 100床未満 H22 H21 H21 400床以上 500床未満¹ 300床未満 病床規模 年度

その他

その他 その他 棟したため入院時において患者の都合により転前回様式1対象となる一般病棟での 一時転棟したため 患者のQo L向上のため 廀 H21年度 H22、H23年 発症のため予期された原疾患の合併症 患者のQol向上のため一時 転棟したため 予期された併存症の悪化の 予期された合併症発症のため ため 予期された原疾患の悪化、再 予期された疾患の悪化、再発の 発のため 図表4-④ 予期された再転棟における理由の内訳(退院症例に対する再転棟数比率) 0.14% 0.12% 0.012% 0.036% 0.10% 0.019% 0.08% 0.014% %90.0 0.015% %600.0 0.011% 0.084% 0.04% 0.061% 0.053% 0.02% 0.005% 0.007% 0.028% 0.026% 0.023% 0.012% 0.008% 0.00% 200床未満 H23 400床以上 H22 500床未満 300床以上 H22 400床未満 H23 500床以上 H22 H23 H23 H23 200床以上 H22 H21 H21 H21 H23 H21 H21 100床以上 H22 H21 100床未満 H22 300床未満

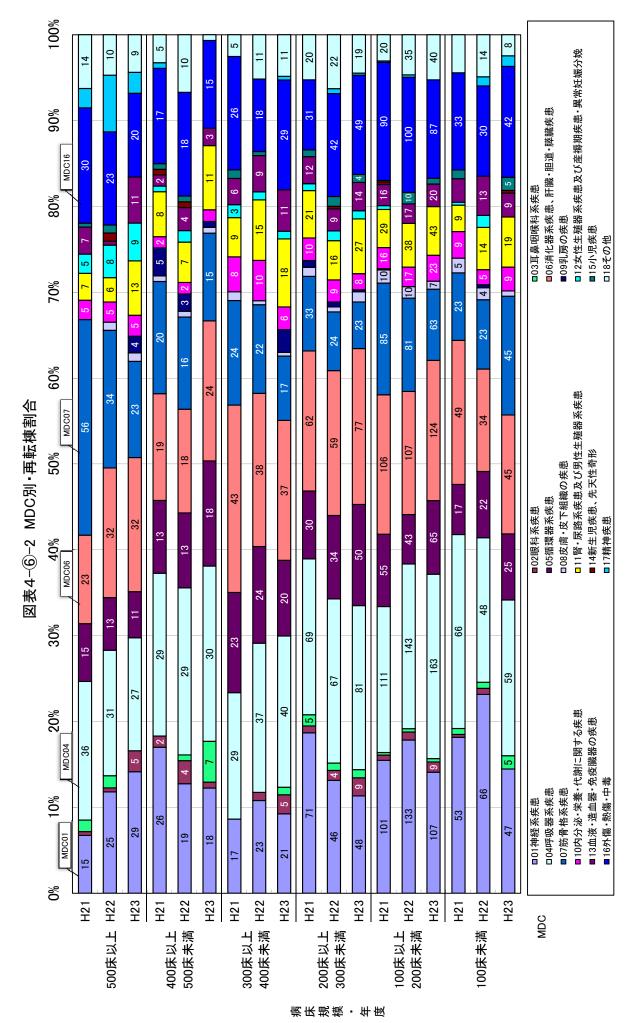
39

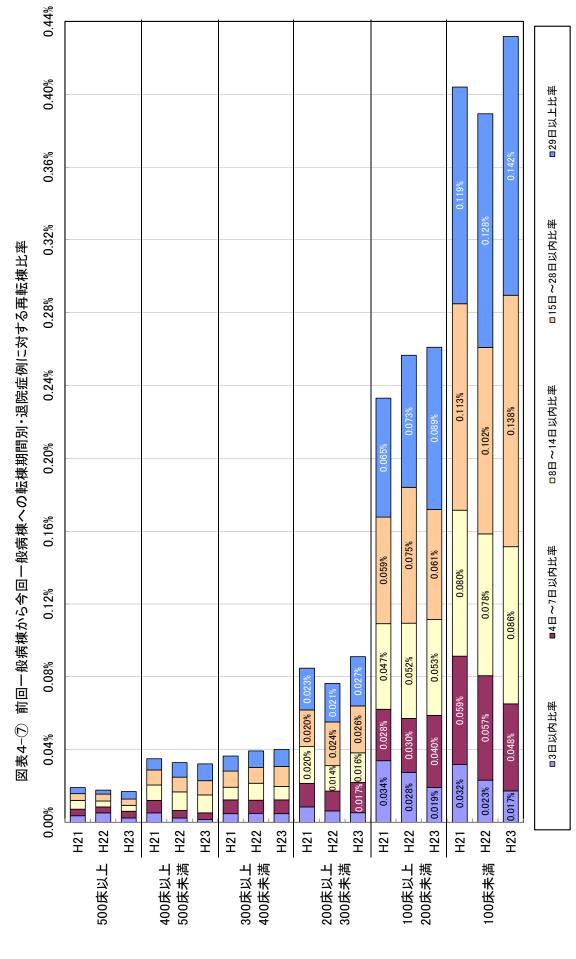
その他 H22、H23年度 新たな他疾患発症のため その他 H21年度 予期せぬ原疾患の合併症発症 他疾患発症のため 予期せぬ合併症発症のため 予期せぬ併存症の悪化のため 予期せぬ疾患の悪化、再発のた 予期せぬ原疾患の悪化、再発 のため 0.26% 図表4-⑤ 予期せぬ再転棟における理由の内訳(退院症例に対する再転棟数比率) 0.24% 0.22% 0.20% 0.18% 0.128% 0.16% 0.14% 0.098% 0.12% 0.10% 0.089% 0.023% 0.027% 0.073% 0.08% 0.036% %90.0 0.018% 0.011% 0.015% 0.016% 0.011% 0.04% 0.032% 0.028% 0.027% 0.052% 0.050% 0.02% 0.036% 0.026% 0.028% 0.024% 0.010% 0.009% 0.012% %00.0 200床未満 H23 400床以上 500床未満 H22 300床以上 H22 400床未満 H21 H21 200床以上_{H22} H23 H23 H23 500床以上 H22 H21 H21 100床以上 H22 H21 100床未滿 H22 300床未満

病床規模·年度

0.44% □12 女性生殖器系疾患及び産褥期疾患,異常妊娠分娩 ■15 小児疾患 0.40% 0.018% ■06 消化器系疾患、肝臓・胆道・膵臓疾患 0.019% MDC16 0.36% ■03 耳鼻咽喉科系疾患 MDC11 ■09 乳房の疾患 □18 その他 0.32% 0.018% MDC07 0.019% 0.28% 図表4-(6)-1 MDC別・退院症例に対する再転棟比率 MDC06 0.031% □11 腎·尿路系疾患及び男性生殖器系疾患 0.24% ■14 新生児疾患、先天性奇形 □08 皮膚・皮下組織の疾患 MDC05 0.20% ■05 循環器系疾患 ■02 眼科系疾患 ■17 精神疾患 0.024% 0.030% 0.033% 0.16% MDC04 0.037% %990.0 0.091% 0.12% 0.078% 0.015% 0.020% 0.08% ■10 内分泌・栄養・代謝に関する疾患 ■13 血液・造血器・免疫臓器の疾患 0.049% 0.056% 0.040% ■16 外傷·熱傷·中毒 0.04% ■01 神経系疾患 □04 呼吸器系疾患 ■07 筋骨格系疾患 0.062% 0.015% 0.046% 0.015% 0.017% 0.036% 0.037% MDC01 %00.0 H21 H23 H23 H23 H21 H22 H22 H21 H22 H22 H23 H23 H21 H22 H23 H21 H22 H21 MDC 500床以上 200床未満 400床未満 100乐未瑞 300床未満 400床以上 300床以上 100床以上 200床未満 200床以上 病床規模·年度

41





病床規模·年度

「平成 23 年度特別調査 再入院に係る調査」調査票

◇ 医療機関名:
◇ 患者データ識別番号: 生年月日(西暦):
◇ 診療科コード(前回退院時): 診断群分類(前回退院時):
最医資病名(前回退院時):
入院日 : ICD - 10 :
退院日 : 退院時転帰:
入院目的:
◇ 診療科コード(今回退院時):
診断群分類(今回退院時):
最医資病名(今回退院時) : 入院日 : ICD - 10 :
退院日 : 退院時転帰:
入院目的:
◇ 今回の入院直前の、患者の居所を選択してください。
1.自宅 2.医療機関 3.介護施設等 4.その他()
→ 再入院の理由:
「計画的再入院」か、「予期された再入院」か、「予期せぬ再入院」かをまず判断し、
その具体的理由の欄に「○」を記入してください。
「あり得る」合併症の発症や疾患の再発があって再入院した場合でも、それが患者に
対して十分な説明がなされておらず、予期されていなかった場合には「予期せぬ再入
院」としてください。項目を選択するに当たっては、参考資料の例を参照してくださ
V' _o
◎計画的再入院
()① 前回入院で術前検査等を行い、今回入院で手術を行うため
()② 前回入院以前に手術を行い、今回入院で計画的に術後の手術・処置・検査
を行うため
() ③ 計画的な化学療法のため
() ④ 計画的な放射線療法のため() ⑤ 並同 1 陰吐、 ス c さ b た で な な な な な な な な な な な な な な な な な な
()⑤ 前回入院時、予定された手術・検査等が実施できなかったため()⑥ その他()
() し その他 () ○予期された再入院
()① 予期された原疾患(※1)の悪化、再発のため
()② 予期された原疾患(※1)の合併症発症のため
() ③ 予期された併存症(※2)の悪化のため
() ④ 患者の QOL 向上のため一時帰宅したため
() ⑤ その他 ()
◎予期せぬ再入院
()① 予期せぬ原疾患(※1)の悪化、再発のため
()② 予期せぬ原疾患(※1)の合併症発症のため
()③ 予期せぬ併存症(※2)の悪化のため
() ④ 新たな他疾患発症のため
() ⑤ その他 ()
※1:前回入院時に医療資源を最も投入した傷病を指す
※2:前回入院時の入院時併存傷病及び入院後発症傷病を指す

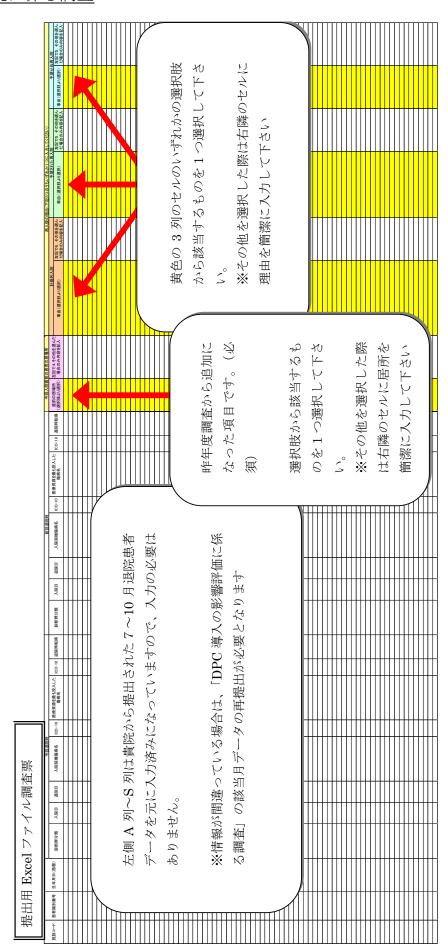
再入院理由の具体例

	項目	具体例
* 計画的再入院	① 前回入院で術前検査等	小児の先天性心室中隔欠損症で前回カテ―テル検査のため入院、
	を行い、今回入院で手術	今回はパッチ閉鎖手術のため入院。
	を行うため	一方面で、ファ内頭子 M v27C v27人的。
	② 前回入院以前に手術を	 前回、骨折で入院して観血的整復術をうけた。今回、抜釘手術の
	行い、今回入院で計画的	ため入院。
	に術後の手術・処置・検	バーシストラロ。 前回、急性心筋梗塞で大動脈バイパス手術を受けた。今回、術後
	査を行うため	のカテーテル検査のため入院。
	③ 計画的な化学療法のた	前回、急性骨髄性白血病に対する化学療法のため入院、今回も化
	8	学療法を受けるため入院。
	④ 計画的な放射線療法の	前回、肺がんに対する化学療法のため入院、今回は放射線療法を
	ため	受けるため入院。
	⑤ 前回入院時、予定され	
	た手術・検査等が実施で	があったので手術を中止して退院、軽快したので2週間後に手術
	きなかったため	のため入院。
	⑥ その他	
	① 予期された原疾患の悪	前回、胃がん再発で入院し治療をうけて退院、自宅療養中であっ
	化、再発のため	たが腹水貯留が著しく、嘔吐を繰り返すようになり入院。
*	② 予期された原疾患の合	前回、食道がん治療のため入院、患者の希望で胃瘻は造設されな
予	併症発症のため	かったが、退院時誤嚥性肺炎がおこることもあるとの説明を受け
が期された		ていた。退院1週間後誤嚥性肺炎が発症したので入院。
	③ 予期された併存症の悪	前回、腸閉塞のため入院、併存症として閉塞性肺疾患があり、呼
	化のため	吸状態の悪化の可能性について説明を受けていた。退院 2 週間後
再		呼吸状態の悪化のため、入院。
入	④ 患者の QOL 向上のた	前回、肺小細胞癌で入院したが、ターミナルであるが小康をえて
院	め一時帰宅したため	いたので、患者のQOLの向上を図るため退院、今回、疼痛や呼吸
	(C) 7 (C) // h	困難が強くなり入院。
	5 その他ス ス # よ か 唇 広 申 の 更	
* 予	① 予期せぬ原疾患の悪	
	化、再発のため	をひかないようにとの注意を受けていたが、心不全になるとの説 明はうけていなかった。退院 1 ヶ月後風邪をひき、心不全になっ
		明はりけていなかつた。返院 I ヶ月後風邪をいさ、心不宝になつ たので入院。
	② 予期せぬ原疾患の合併	前回、食道がん治療のため入院、患者の希望で胃瘻は造設されな
	を発症のため に発症のため	かったが、今後誤嚥性肺炎がおこりうるとの説明はなかった。退
期	/JL-/U/JL- V / (C V /	院1週間後誤嚥性肺炎のため入院。
せぬ	③ 予期せぬ併存症の悪化	前回、腸閉塞のため入院、併存症として閉塞性肺疾患があったが、
ぬ再入院	のため	呼吸状態は良好で、悪化の可能性は低いと判断されていた。しか
	7,50	しながら退院2週間後の外来受診で労作時の呼吸困難の訴えが強
		く、入院。
	④ 新たな他疾患発症のた	前回、白内障のため眼内レンズ挿入術をうけて退院、その5日後
	\$	急性心筋梗塞を発症して入院。
	⑤ その他	
	•	

再転棟理由の具体例

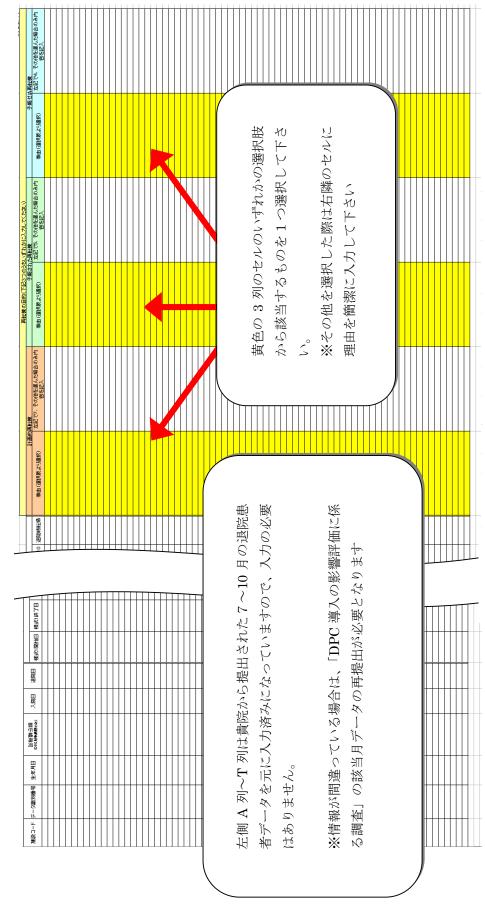
	項目	具体例
* 計画的再転棟	① 術前検査等でDPC 算定	狭心症で前回カテーテル検査のため DPC 算定病棟へ入院、今回は冠
	病棟へ入院後手術のため	動脈形成術のため DPC 算定病棟へ転棟。
	② 計画的手術・処置・検査	前回、骨折で DPC 算定病棟へ入院して観血的整復術をうけた。今回、
	のため	抜釘手術のため DPC 算定病棟へ転棟。
	0) (= 0)	27.1 =
		前回、急性心筋梗塞で大動脈バイパス手術を受けた。今回、術後のカ
	② 引声が小学序状のなる	テーテル検査のため DPC 算定病棟へ転棟。
	③ 計画的化学療法のため	前回、急性骨髄性白血病に対する化学療法のため DPC 算定病棟へ入
		院、今回も化学療法を受けるため DPC 算定病棟へ転棟。
	④ 計画的放射線療法のた	前回、肺がんに対する化学療法のため DPC 算定病棟へ入院、今回は
	Ø)	放射線療法を受けるため DPC 算定病棟へ転棟。
	⑤ 前回 DPC 算定病棟での	白内障手術のため DPC 算定病棟へ入院したが、前日夕に咽頭部の発
	入院時、予定された手術・	赤と発熱があったので手術を中止して転棟、軽快したので2週間後に
	検査等を中止して一時転	手術のため DPC 算定病棟へ転棟。
	棟したため	
	⑥ その他	
	① 予期された原疾患の悪	胃癌再発で DPC 算定病棟へ入院し、治療をうけて転棟、療養中であ
	化、再発のため	ったが腹水貯留が著しく、嘔吐を繰り返すようになり DPC 算定病棟
		へ転棟。
	② 予期された原疾患の合	食道癌治療のため DPC 算定病棟へ入院、患者の希望で胃瘻は造設さ
*	併症発症のため	れなかったが、転棟時に誤嚥性肺炎がおこることもあるとの説明を受
予	[717H27H7H2 + 2 1 C + 2	けていた。転棟一週間後誤嚥性肺炎が発症したのでDPC算定病棟へ
期		転棟。
期され	③ 予期された併存症の悪	腸閉塞のため DPC 算定病棟へ入院、併存症として閉塞性肺疾患があ
れた	化のため	り、呼吸状態の悪化の可能性について説明を受けていたが、治療終了
五	16.07.6.00	のため転棟、療養中であった。転棟後2週間で呼吸状態の悪化のため、
再転棟		DPC 算定病棟へ転棟。
棟	④ 患者の QOL 向上のため	肺小細胞癌で DPC 算定病棟へ入院したが、ターミナルであるが小康
	一時転棟したため	をえていたので、患者の QOL の向上を図るため転棟、今回、疼痛や
	时報休したため	呼吸困難が強くなり DPC 算定病棟へ転棟。
	⑤ その他	FTX四無が強くなり DIO 昇足がは、特点。
	① 予期せぬ原疾患の悪化、	虚血性心疾患で DPC 算定病棟へ入院、治療をうけて軽快転棟、転棟
	一	虚血性心疾患で DFO 鼻足病体へ入院、石猿をうりで軽伏転体、転体 時風邪をひかないようにとの注意を受けていたが、心不全になるとの
		説明はうけていなかった。 転棟1ヶ月後風邪をひき、心不全になった
		説明はりけていなかつた。転像1ヶ月復風和をいさ、心不生になった ので DPC 算定病棟へ転棟。
*	② 予期せぬ原疾患の合併	のCDFU 昇足内保へ転保。 食道癌治療のため DPC 算定病棟へ入院、患者の希望で胃瘻は造設さ
	② ア朔セぬ原疾患の合併 症発症のため	長垣暦石原のため DPC 昇足病保へ入院、思省の布室で育瘻は垣散さ れなかったが、今後誤嚥性肺炎がおこりうるとの説明はなかった。転
子	加工工作(プラー)	棟1週間後誤嚥性肺炎のため DPC 算定病棟へ転棟。
期せ	② 予期計が併左応の悪い	株工週間後誤嚥性肺炎のため DPC 鼻足病株へ転株。 腸閉塞のため DPC 算定病棟へ入院、併存症として閉塞性肺疾患があ
セぬ	③ 予期せぬ併存症の悪化	
再	のため	ったが、呼吸状態は良好で、悪化の可能性は低いと判断されていたこ
再転棟		ともあり、治療終了後転棟し、療養中であった。
棟		しかしながら転棟1か月後、労作時の呼吸困難の訴えが強くなり、加
	(A) 数本人协定由业产のよ	療のためDPC算定病棟へ転棟。
	④ 新たな他疾患発症のた	前回、白内障のため眼内レンズ挿入術をうけて転棟、その5日後急性
	Ø 7 0 1/h	心筋梗塞を発症して DPC 算定病棟へ転棟。
	⑤ その他	

- ※DPC 算定病棟とは、以下の入院基本料等を届出ている病棟をいう。
 - 一般病棟入院基本料
 - ·特定機能病院入院基本料 (一般)
 - 専門病院入院基本料
 - 救命救急入院料
 - 特定集中治療室管理料
 - ・ハイケアユニット入院医療管理料
 - ・脳卒中ケアユニット入院医療管理料
 - · 新生児特定集中治療室管理料
 - ·総合周産期特定集中治療室管理料
 - · 新生児治療回復室入院医療管理料
 - 一類感染症患者入院医療管理料
 - 小児入院医療管理料



※未入力部分は背景が黄色になります。、未入力があると再提出となりますので未入力部分が残らないようにお願いします ※ファイル名、シート名、列の追加等のレイアウト変更は禁止です

提出用 Excel ファイル調査票



※未入力部分は背景が黄色になります。、未入力があると再提出となりますので未入力部分が残らないようにお願いします

※ファイル名、シート名、列の追加等のレイアウト変更は禁止です

(49)